

第11回全国書写書道伝統文化大会 令和4年度全国学生書き初め展覧会

主催 一般社団法人日本書字文化協会
共催 公益財団法人文字・活字文化推進機構
後援 文部科学省他

【文部科学大臣賞】

千葉県・船橋市立高根台第二小学校 6年
戸邊 奏太

喜びと感謝

この度は、大変名誉ある文部科学大臣賞をいただき、本当にありがとうございます。

先生から受賞のお知らせをいただいたときは、とても驚き、言葉にならないくらいうれしく、家族と喜びました。

僕が書道を始めたのは、小学校一年生の時でした。一年生のときに知り合った友達の書く文字がとても美しく、僕もこんな字が書けるようになりたいな！と思ったのがきっかけでした。

これまでも、筆づかいができるようになるまで何度も何度も練習したり、ときには悔し涙を流したりもしました。

でも、ご指導くださる先生の『結果は後からついてくる』というお言葉を胸に、いつも自分を奮い立たせてきました。うまくできないときも悔しい結果のときにも、『練習やこれまでの努力に、何一つ無駄なものはないよ。』と、先生からのお言葉で、いつも前を向くことができました。

僕は、いつも温かく熱心にご指導くださった先生方や、切磋琢磨し共に練習を頑張ってきた教室の仲間、いちばん近くで応援して支えてくれた家族のおかげで、こんな素晴らしい賞がいただけたと思います。感謝の気持ちでいっぱいです。これからもこの賞に恥じぬよう、努力を忘れず前を向いて、僕らしく邁進していきたいと思います。

最後になりましたが、審査員の先生方、大会関係者の皆様、ご指導くださった先生方に心より感謝申し上げます。